

市民から寄せられた意見の概要(全意見交換会分および 2 月 26 日まで市に寄せられたもの)

<とりまとめの構成>

頂いた意見は、以下の構成にて集約・整理した。

(1)整備基本計画について

- 1) 現有施設
- 2) 施設計画
- 3) 熱回収施設
- 4) ごみメタン化施設
- 5) 資源化ごみ処理施設
- 6) 周辺地域への配慮・メリット

(2)建設候補地について

- 1) 自然環境の保全
- 2) 市境からの距離、近隣市との関係
- 3) 分散化
- 4) 周辺地域への配慮・メリット
- 5) その他

(3)委員会や意見交換会の進め方について

(4)広報や住民との合意形成について

(5)その他・町田市の施策について

- 1) 生ごみの分別・堆肥化
- 2) ごみ減量化
- 3) 基本計画の理念について

以下に市民から寄せられた概要を示す。類似意見は一つにまとめ、件数を複数にした。二つ以上の項目にまたがるような意見は重複して掲載した。

(1)整備基本計画について

1)現有施設

<ご意見>

- ・資源化の前に老朽化した焼却場の改善が必要ではないか。多摩市の焼却場並みに改善してほしい。(2件)
- ・新規施設の建設が完了次第、現在の施設は撤去願いたい。(1件)
- ・現焼却施設を存続させるなら、現焼却施設時の構想にあった埋立地を順次スポーツ施設として開放することが条件と思われる。(1件)

<ご質問>

- ・現在のリサイクル文化センターとその場所は今後どのように活用するのか。(3件)
- ・現行施設の今後の建て替え計画を示してほしい。(1件)
- ・現行設備が駄目になっていく理由をもっと分かりやすく説明してほしい。(2件)

2)施設計画

<ご意見>

- ・施設計画にはごみ減量につながる方向性が見えない。資源化ばかりを謳っているが、この計画では市民のごみ減量にはならないのではないかと。(1件)
- ・生ごみ資源化は土に戻す堆肥化施設が検討されるべきであるのに、その発表がない。(1件)
- ・産業廃棄物の持込の禁止を厳守するようにしてほしい。またその実現を担保できる技術はあるのか。
- ・市内は何処も住宅密集地域のため、小規模な施設を望む。(2件)
- ・環境影響評価基準値のチェックや集塵フィルターの強化をしてほしい。(1件)
- ・ごみ焼却からの煙、臭い、放射性セシウム濃度、周辺の空間線量率の計測と数値の公表、搬入チェック等、振動や騒音、排気、粉塵に考慮し軽減に最大限に努めてほしい。(1件)
- ・他自治体の見本となる清掃工場をモデルにしてほしい。(1件)
- ・できるだけ環境に負荷のかからない施設を作してほしい。(2件)
- ・市民が不安に思っているのは、CO₂の削減や、安心・安全な施設建設かどうか、防災施設をかねるという具体例な説明等だと思う。全体像が見えて来ない不安を解消する努力をお願いしたい。(1件)
- ・危ない施設、地球にとって悪い環境影響をもたらす施設は、原発から学ぶことが多く、造るべきではないと考える。(1件)
- ・施設の耐久性(耐用年数)、将来を見据えた分別ごみ種別や処理量などの予測考慮が必要。(1件)
- ・長期修繕計画や将来改修対応への配慮設計が必要である。(1件)
- ・近隣の市は経済的理由でごみは焼却するのが基本となっているのに、町田市では新施設を造るのが基本となっており、よくわからない。(1件)

<ご質問>

- ・財政逼迫の中、処理施設に新たに費用を投入した分の回収計画が見えない。(1件)
- ・町田市が構想しているやり方をすでに行っていて、成果を上げている市町村があるのか。(1件)
- ・施設の寿命はどの位か(費用対効果も含めてどうか)。(1件)
- ・新しい施設の方が1日あたりの処理能力が低いのではないかと。(1件)
- ・焼却後の燃えかすの灰を何処で処理するのか。(1件)
- ・不適切な処理による有害物質の漏れ、焼却に伴う汚染や未回収フロンなどの環境汚染を心配する。どの

ような装置を採用するのか。(1件)

- ・メタン化施設で55℃の温度が必要となっているが、メタン化施設で発生させる事が出来る温度なので焼却施設と分離出来るのではないか。(1件)
- ・設備の大きさのイメージがわからない。(現在の町田リサイクル文化センターと比べてどの程度か)(1件)
- ・目指す方向をもっと分かりやすく説明してほしい。(1件)

3) 熱回収施設

<ご意見>

- ・焼却施設は減らすべきと考える。(1件)

<ご質問>

- ・熱回収施設については現在の炉の建て替えなら可能なのか。(1件)
- ・熱回収施設の炉型式を変更する理由を説明願いたい。(1件)

4) ごみメタン化施設

<ご意見>

- ・モデル地区での実証実験をしたうえで慎重に計画を進めてほしい。(1件)
- ・メタン化施設の残渣を燃やすのは資源化とは言えない。また基本理念に反する。(11件)
- ・資源化計画ではメタン化は調査・研究することになっている。その調査・研究が発表されるべきである。
- ・今後、発酵残さの処理方法の研究、調査を進めてほしい。調査、研究が不十分である。(2件)
- ・資源ごみ処理施設を熱回収施設から分散するだけでなく、メタン化施設を生ごみの分別収集可能な範囲に分散化してほしい。(1件)
- ・大型メタン化施設建設に疑問を感じている。大きな施設でうまくいっている所は少ないと聞いている。建設するにあたっては、十分な検討、実証実験をしてほしい。(1件)
- ・メタンガスを燃料としてプール利用等に活用して、建設予定地の負担に配慮してもらいたい。(1件)
- ・メタン化施設の設置は費用対効果を検討して安易に建設すべきでない。(1件)
- ・残さにはビニール類が混入して堆肥化に向かないとあるが、プラスチックの分別を進めるのではなかったのか。(1件)
- ・不確定要素があるのなら実証実験をすべきと思う。小規模施設を造って、実証実験をしてほしい。これだけの予算を使う計画をいきなり始めるのは疑問がある。そして市民にその結果を開示してほしい。(1件)
- ・三多摩広域対象のPPS事業「生ごみ資源パワーステーション」(仮称)へと大規模事業計画の検討を提案する。(1件)

<ご質問>

- ・発酵残渣の量、生ごみを100としたときの割合はどの程度か。(1件)
- ・メタン化施設で55℃の温度が必要となっているが、メタン化施設で発生させる事が出来る温度なので焼却施設と分離出来るのではないか。(1件)
- ・生ごみの資源化施設での機械選別装置とは、どのようなものなのか。(1件)
- ・どうしても資源化ができない生ごみとはどのようなものか。資源化できない生ごみはないと思う。(1件)
- ・生ごみのメタン化施設が環境に与える影響を具体的に説明願いたい。(1件)

- ・メタンガス化についてもっと具体的に説明してほしい。(1件)
- ・メタン化施設と生ごみ処理機による2通りの処理は何故必ず必要になるのか。(1件)
- ・建設するにあたり、調査・研究はどの段階まで進んでいるのか。その結果は市民に開示しているのか。(1件)
- ・メタン化施設に関して、処理能力が50ton/dayの設備規模とは、事業収支の視点からどうなのか。(1件)
- ・メタンガスの単体量あたりの発生量、メタン化率(投入生ごみ量から何%メタン化されるのか)はどの程度か。(2件)
- ・残さの資源化検討内容はどうか。(1件)
- ・メタン化施設のメリット、デメリット、困ったことなどを教えてほしい。実際に稼働している所の状況も知りたい。(1件)

5) 資源化ごみ処理施設

<ご意見>

- ・ごみの資源化施設についての負担は各地域平等にしてもらいたい。(1件)
- ・プラスチック処理場は出来ているのか。(1件)
- ・プラスチック処理施設の設置は費用対効果を検討して安易に建設すべきでない。(1件)
- ・前回の廃プラ計画はカットされたが、住民の意見を十分に聞き、民主的に決めるべきだと思う。廃プラについては、多様なガスが発生するが科学的な分析が必要と考える。住民が納得できる資料を提示すべきだと考える。(1件)

<ご質問>

- ・プラスチックの圧縮処理については反対論が今日でも強いと聞くが、何故、焼却してしまうことが不適當なのか。(1件)
- ・プラスチック圧縮、減容化施設が環境に与える影響を具体的説明願いたい。(1件)
- ・廃プラスチックの圧縮実験において、クロロホルムとトルエンの基準値はどの程度か。また、ホルムアルデヒドはどの位検出されたか。(1件)

6) 周辺地域への配慮・メリット

<ご意見>

- ・原発事故以来とりまく環境は大きく変わった。原発に頼らずとなると、地域でエネルギーを生産することも必要になってくると思う。(1件)
- ・家族で使える大浴場など、発生したエネルギーをもっと市民に日常的に使えるようにしてほしい。(1件)
- ・施設建設地の周辺住民に対し、施設で発生するエネルギーを無償(又は安価で)提供出来ないか。(1件)
- ・熱利用について、従来の温水プール施設等といった利用等は避けてほしい。エネルギー源としての活用一本で進めてほしい。(1件)
- ・プールおよびリハビリ施設程度に留めておくべき。近年はごみ総量が減少しているため、効率的な大施設は要らなくなり、効率が悪い小さい施設になれば、発電量は微々たるものになるのではないか。(1件)
- ・下水処理場の自家発電装置をごみ処理場発電で確保すべき。(1件)
- ・メタンの売電のような形で、できることなら町田市の中の1つの財源になるようなものにできないか。(1件)
- ・メタンガスを燃料としてプール等に活用して、建設予定地の負担に配慮してもらいたい。(1件)

- ・焼却熱エネルギーによる発電や温水供給サービス、施設での利用（温水プール利用、植物園利用など）が考えられる。(1件)
- ・地域冷暖房を導入してはどうか。(1件)

<ご質問>

- ・余熱施設として、具体的にどのような施設を検討しているのか。(1件)

7)その他

<ご意見>

- ・プラントメーカーへのアンケート調査結果が各計画施設のベースとの事だが、内容の説明が不足している。(1件)
- ・熱回収施設や収集実験などで基準値をはるかに下まわったと書かれているが、理解しづらい。乗用車の排気ガスに比較すると何%に相当するなど、身近なものに例えて説明してほしい。(1件)
- ・安全、安心の上に進めていく必要性の声が多くあった。(1件)

<ご質問>

- ・国の規則「K値規制」とは何か。自主規制値は少なくなっているが、どの程度か想像が出来ない。(1件)

(2)建設候補地について

1)自然環境の保全

<ご意見>

- ・緑地を大きく残すことが大切だ。(1件)

<ご質問>

- ・鶴見川クリーンセンターがあり、自然公園や里山に指定されているのに、三輪町が候補地に入っているのはどうしてか。(1件)
- ・色塗りの部分は自然保護及び緑地保全地域となっているが、除外されないのか。また、どこの場所なのか。(1件)
- ・三輪地区から自然保護関係の意見が多数出ていると思うが、どのように検討されたのか。(1件)
- ・横浜市ふるさと村、町田市の三輪自然公園との整合性をどのように考えるのか。(1件)

2)市境からの距離、近隣市との関係

<ご意見>

- ・成瀬の下水処理施設の敷地を選定するならば、周辺住民や近隣の神奈川県横浜市長津田市民の了解を得るため、付加価値のある利便性が高い防災センター施設の建設を併用すべき。(1件)
- ・他市町村との距離を100mという条件はなしにした方が良い。(1件)
- ・八王子市の館町の焼却場が古くなり、新たな処理場が建つという。館町は町田の大戸ととても近い事を考えれば、相原町とのかね合いや都が森を里山として保全している事も考えて候補地を市民と共に考えてほしい。また、町田市は八王子市のその様な状況を知っているのか。知っていたらきちんと知らせてほしい。(1件)

<ご質問>

- ・候補地の条件の中で市境から100m以下を除外しているが、なぜか。(1件)
- ・第二次選定項目で市境から100m以下のエリアを不適としているが、八王子の民間事業者が生ごみから堆肥を製造する施設を市境に建設中であり、また多摩市の焼却施設が市境にある事をどのように考えているのか。他市が市境の所に建設していて町田市は建設しないという事を。(1件)
- ・新施設は隣接他都市との距離が100m以上離れた所を検討している。町田市新庁舎を隣市と十数mの距離に置き、新施設を市堺から100m以上離すことの根拠は何か。(1件)

3)分散化

<ご意見>

- ・施設を分散化すると、ごみに対する考え方が変わってくると思われる。(1件)
- ・旧相模原市の東西と町田の東西の距離は町田の方が長い。相模原市は南と北に2つの工場があり、ガスの排出、収集の時間の短縮、車の混雑の緩和、費用の低下に大きく寄与している。町田でも2分化を図るため、2つの施設とすべき。(1件)
- ・施設の分散化により、震災時全滅することを防げる。(1件)
- ・分散化により施設の建設が速やかにできるかもしれない。(1件)
- ・分散化で候補地選定箇所が多くなる。(1件)
- ・資源ごみ処理施設を熱回収施設から分散するだけでなく、メタン化施設を生ごみの分別収集可能な範囲

に分散化してほしい。(1件)

- ・分散化して各施設を設置してほしい。この様な皆が嫌がる施設建設は、ある程度の受忍義務があると思う。(1件)
- ・生ごみ、廃プラスチックともに、基本的には地産地処理(自分たちの出したものは、自分たちの地域で処理する)を原則とすべきである。理由はその方が住民が受け入れやすいことと、処理の経済性のためである。(1件)
- ・ごみの焼却施設は1箇所ではなく2箇所に集中させないことと、収集の効率化を図るため、小田急線より南側に建設を(資源ごみ処理施設も含む)。(1件)
- ・町田市は東西に約30kmあるため、1ヶ所ではなく2ヶ所を建設すべき。理由は以下の通りである。1つ不能となってももう1つが稼動する。搬送、収集の車が短時間ですむ。これにより、収集の効率化が図られる。渋滞が減る。車の排出ガスが少なくなる。ガソリン代、人件費が少なくなる。痛みは分かち合うべき。(1件)

<ご質問>

- ・施設の分散化に賛成。具体的に何か所を考えているのか。(1件)

4)周辺地域への配慮・メリット

<ご意見>

- ・施設周辺住民に対するメリットの提供を考えるべきではないか。(1件)
- ・施設建設地の周辺住民に対し、施設で発生するエネルギーを無償(又は安価で)提供出来ないか。(1件)
- ・成瀬の下水処理施設の敷地を選定するならば、周辺住民や近隣の神奈川県横浜市長津田市民の了解を得るため、付加価値のある利便性の防災センター施設の建設を併用すべき。非常時に電気と水の両方を確保できる。(1件)
- ・周辺道路住宅への騒音・振動対策強化を求める。一方通行規制、車体スプリングの改良、舗装の工夫、速度制限などが考えられる。(1件)
- ・ごみ回収車の搬入、搬出での周辺地域における騒音・振動調査を実施し、住宅地基準値の設定を設けてほしい。(1件)
- ・メタンガスを燃料としてプール等に活用して、建設予定地の負担に配慮してもらいたい。(1件)
- ・焼却熱エネルギーによる発電や温水供給サービス、施設での利用(温水プール利用、植物園利用など)が考えられる。(1件)
- ・施設(煙突含む)のランドマーク意匠配慮が考えられる。(1件)
- ・ダウンウォッシュなどによる周辺住宅地への影響配慮が考えられる。(1件)
- ・地域冷暖房を導入してはどうか。(1件)

<ご質問>

- ・設備設置場所が決定した地区の住民のメリットは何かあるのか。(2件)
- ・トラック(収集車)の通行量は1日何台を予想しているのか。(1件)
- ・A.熱回収施設+メタン化施設 B.資源ゴミ処理施設の施設を別々に建設することは決まったのか。(1件)

5)その他

<ご意見>

- ・ 忠生地区以外の場所に造ってほしい。長い間ごみの施設がある。(3件)
- ・ 第三次選定の評価項目に「におい」を入れてほしい。(1件)
- ・ 候補地選定の評価項目は現在の焼却炉の場所(リサイクル文化センター)以外は考えられないように感じる。焼却炉の移転は、白紙の状態からの検討なのか。(1件)
- ・ 市内は今は何処も住宅密集地域になっているため小規模な施設を望む。(1件)
- ・ プールが利用出来る様にするためには、今の所が良いのではないか。(1件)
- ・ 新市役所で使える熱回収施設、資源化施設をコンパクトに作り、市民啓蒙活動にも使えるようにすることが良いかと思う。(1件)
- ・ 第三次選定の評価項目に地域住民の居住状況も入れてもらいたい。(1件)
- ・ 第三次選定の評価項目案を作成するに当たっては、候補地住民との意見交換会を行った上で作成しなければ振り出しに戻る可能性がある。根拠をしっかりとしておく必要がある。(1件)
- ・ 南地区には既にごみ収集中継地点(リレー・センター)がある。また国道やインターチェンジの影響で交通渋滞が起きており、収集効率は落ちる。そして大気の状態が非常に悪い。これ以上の生活環境の悪化は勘弁願いたい。(4件)
- ・ 第三次選定の評価項目について、既に環境が悪くさらに住民負担を増加させる恐れがある場所を除くという検討が必要ではないか。(1件)
- ・ 新市庁舎に、コンパクトなごみ処理施設を希望する。(2件)
- ・ 建設地周辺道路の日常交通量や渋滞状況を勘案の上、ごみ収集車による環境影響評価(効率的なごみ収集車の運行、排気ガス・騒音の影響)を考慮すべき。(1件)
- ・ 小、中学校などの通学路に対する安全配慮評価(小中学校からの距離、建設地周辺道路の歩道整備状況など)をすべき。(1件)
- ・ 地震や台風などの自然災害に対する防災面の考慮評価(地盤調査、風向・風速調査)をすべき。(1件)
- ・ 我が家の土地を強制撤去されないか、またしっかりと補償されるのか不安。(1件)
- ・ 二次選定結果(案)はもっと具体的に絞りこんだものとすべきではなかったか。(1件)

<ご質問>

- ・ 活断層の有無、場所等の詳細を市民に開示願いたい。(1件)
- ・ 候補地として国有地の払い下げまたは、安価な買収は考えられないか。(1件)
- ・ 商業地区・住宅地区を外した理由は何か。(1件)

(3)委員会や意見交換会の進め方について

<ご意見>

- ・ 専門家の先生方の知恵をおおいに頼りにしている(1件)
- ・ 全体像が見えて来ない不安を解消する努力をお願いしたい。(1件)

(4) 広報や住民との合意形成について

<ご意見>

- ・メタン化施設の調査・研究の結果は市民に開示しているのか。(1件)
- ・選定が決まる前後に建設予定地域の住民と望むことを何度でも話し合い、ご理解を得ることが必要である。そして化学物質の計測と公表、騒音・振動、排気、粉塵の対策を行い、負荷の軽減に最大限に努めることが必要。(1件)
- ・意見交換会への参加者が少なく、市民の熱意が高まっていない現状が残念だ。(1件)
- ・全体像が見えて来ない不安を解消する努力をお願いしたい。(1件)
- ・第三次選定の評価項目案を作成するに当たっては、候補地住民との意見交換会を行った上で作成しなければ振り出しに戻る可能性がある。根拠をしっかりとしておく必要がある。(1件)
- ・前回の廃プラ計画はカットされたが、住民の意見を十分に聞き、民主的に決めるべきだと思う。廃プラについては、多様なガスが発生するが科学的な分析が必要と考える。住民が納得できる資料を提示すべきだと思う。(1件)
- ・八王子市の館町の焼却場が古くなり、新たな処理場が建つという。館町は町田の大戸ととても近い事を考えれば、相原町とのかね合いや都が森を里山として保全している事も考えて候補地を市民と共に考えてほしい。また、町田市は八王子市のその様な状況を知っているのか。知っていたらきちんと知らせてほしい。(1件)

(5) その他・町田市の施策について

1) 生ごみの分別・堆肥化

<ご意見>

- ・大規模な機械を入れるより、市民に生ごみを分別させた方がよい。(1件)
- ・市民農園での生ごみ処理は適正に行われれば極めて有効と考えられるが、町内会・自治会管理によるファミリー農園なども制度的に認めていく事が必要ではないか。(1件)
- ・生ごみは堆肥化していただきたい。メタン化施設を造る必要があるのか。(2件)
- ・大型生ごみ処理機の普及の現状と今後の計画、モデル地区という発言があったが、何か計画があるのか。モデル地域を公募して、実験を始めてみてはどうか。(2件)
- ・生ごみ処理機の使い勝手をよくするべき(助成を高める×2件、機械の強度の向上×1件、バイオチップの安価な提供×1件)。
- ・生ごみだけを収集して生ごみにプラスチックが入らないようにした方が、利用に適さない生ごみが出てこないと思う。(1件)

<ご質問>

- ・メタン化施設と生ごみ処理機による処理の2通りは何故必ず必要になるのか。(1件)
- ・家庭用、集合住宅用生ごみ処理機の費用はいくらか。また効果は。(1件)

2) 生ごみ減量化

<ご意見>

- ・施設計画には生ごみ減量につながる方向性が見えない。資源化ばかりを謳っているが、この計画では市民の生ごみ減量にはならないのではないかと。基本計画は、大きな設備を造るのが目的ではなく、生ごみを減ら

すためにすべきことを考えているのではないか。(1件)

- ・2005年度ごみピークに比し、有料化になっても10%の削減しかできていない。果たして40%削減が現状の抽象的な施策で果たして実現できるか非常に疑問に思う。40%削減に向けてもっと具体的な施策が必要と感じる。(1件)
- ・大規模な施設を一極に造るのはごみの減量につながらないと思う。(1件)

<ご質問>

- ・出口だけでなく、入り口からしぼっていく必要を感じる。事業者への働きかけは考えているのか。(1件)
- ・この計画でごみ減量はできるのか。何%減らすことになるのか。(1件)

3)基本計画の理念について

<ご意見>

- ・ごみメタン化施設の残渣を燃やすことは、基本理念に反するのではないか。(8件)
- ・基本理念に関する啓蒙活動が全く見えない。(1件)

4)その他

<ご意見>

- ・環境省が打ち出した小型家電96品目の再利用化を市として取り組む事を考える必要がある。既に企業化されている家電製品の資源化と併せて、市の遊休地を活用し、企業化を推進し市の経済の活性化に結びつけることを検討願いたい。(1件)
- ・ヨーグルト容器、発砲スチロールや卵のケースなどのプラスチックごみを資源ごみ回収してほしい。(2件)
- ・今のごみの質を自然に戻る物に変える研究等を積極的にしてほしい。(1件)
- ・残渣にはビニール類が混入して堆肥化に向かないとあるが、プラスチックの分別を進めるのではなかったのか。(1件)
- ・市民にプラスチック類を使わない方向に考えを進め、現在も発生してくる物については、各事業者に燃料などの資源化に使ってもらうという案があったと思う。(1件)
- ・「ごみゼロ市民委員会の答申に添った当委員会」とのことだが、「ごみゼロ」に向けての研究、実証実験も一般市民には見えて来ない。(1件)
- ・ペットボトルをガラス製へ替え、プラスチック容器包装→生分解性のものに替えるような試行事業を市民が色々な地域で種々な検討をし、実行してみたい。その事業等の手数料をごみ行政から出すことによって、より本気で取り組む市民が増えると思う。(1件)
- ・全てに真に危機感を持って、市民をしっかり巻き込む形で「ごみゼロ」に向かっていていただきたい。(1件)

<ご質問>

- ・多摩地区のごみ収集方法が各市によって異なる。町田市は今後どうするのか。(1件)
- ・将来像をもう少し詳しく説明していただきたい。(1件)
- ・町田市の11年度可燃ごみ量、12年度の見込み量、処理費予算はそれぞれの程度か。(1件)

<ご意見>

- ・メタン発酵についての委員の理解ができていない。(1件)
- ・昔埋め立てたごみの再処理も重要である。(1件)
- ・技術的に確立していない施設の計画は時期尚早ではないか。(1件)
- ・環境を守ることの重要性は認識するが、環境と経済(コスト)を両立させるようs対処すべき。(1件)
- ・効率を重視するばかりの考えでは環境は守れないのではないかと思う。(1件)

<ご質問>

- ・水道と同じように都が統一して行うのが望ましいのではないか。(1件)
- ・検討委員会委員の選定規則、氏名、職業、在所地域を教えてください。(4件)
- ・町田市が構想しているやり方をすでに実行して、成果を上げている自治体はあるのか。(1件)
- ・町田市では、鶴見川クリーンセンターの水処理施設の増設をごみ処理施設と時期的に並行して検討しているが、両施設に関連性はあるか。それとも別々の事業として判断してよいのか。(1件)
- ・数年前、プラスチック処理施設の計画を断念したが、その理由は何か。また、八王子市等に建設の主旨を事前に相談したのか。(1件)
- ・現在八王子市が多摩斎場下にごみ処理施設を建設中と聞いているが、町田市に事前に連絡があったのか。あったとすれば市はどの様に対応したのか。(1件)
- ・本委員会と審議会の関係はどのようになっているのか。(1件)

以 上

意見交換会開催場所	意見番号	お住まいの地域	意見数	ご意見の主要な内容 (○は判読不能文字又は特定個人名・特定企業名のため伏せたも)	1. 整備基本計画について							2. 建設候補地について				3	4	5. その他・町田市の施策について				
					(1) 現有施設	(2) 施設計画	(3) 熱回収施設	(4) ごみメタン化施設	(5) 資源化ごみ処理施設	(6) エネルギーの利用	(7) その他	(1) 自然環境の保全	(2) 市境からの距離、近隣市との関係	(3) 分散化	(4) 周辺地域への配慮・メリット	(5) その他	委員会や意見交換会の進め方について	広報や住民との合意形成について	(1) 生ごみの分別・堆肥化	(2) ごみ減量化	(3) 基本計画の理念について	(4) その他
2 / 1 6 町田リサイクル文化センター	19	矢部	4	・分散施設に賛成。具体的に何か所を考えているのか。 ・プラスチックの圧縮処理については反対論が今日でも強いと聞か、何故、焼却してしまうことが不適当なのか。 ・市民農園での生ごみ処理は適正に行われれば、極めて有効と考えられるが、町内会・自治会管理によるファミリー農園なども制度的に認めてゆく事が必要ではないか。 ・施設周辺住民に対するメリットの提供を考えるべきではないか。	●				●													
	20	上小山田町	2	・ごみの資源化施設について 各地域平等負担にしてみたい ・生ごみのメタン化施設 プラスチック圧縮、減容化施設 どのような施設が環境に与える影響具体的説明願いたい。					●													
	21	小山田町	1	・プラントが止まった時 ○中の○と量、残サを燃すのではゴミの量はへるのか。			●															
	22	小山田桜台	1	・周辺住民としての立場として、これ以上環境に負加のかかるいかなる施設は建ててほしくない。につまった案を1時間弱の説明で100%理解はできませんが、メタンガス化についてももっと具体的な説明、市民1人1人に丁寧に説明してほしい。					●						●							
	23	上小山田町	2	・委員会と事務局との機能はどうなっているのか？意見交換会での説明が事務局ですが、委員会が主体で行うべき！！ ・プラントメーカーへのアンケート調査結果が各計画施設のベースとの事ですが、内容の説明が不足！！							●					●						
	24	上小山田町	1	・説明が早くてわかりにくい こうもく事にQ&Aをお願いします												●						
	25	小山田桜台	2	・熱回収施設については現在の炉の建替えなら可能なのか。その際は発生したエネルギーをもっと市民に日常的に使えるようにしてほしい。桜館は老人施設(?)家族で使える大浴場をつくるなど。 ・プラスチックゴミで、分別できるのではと思うヨーグルト容器や食器用のものなど、リサイクルセンターへもってこれないので資源ゴミ回収で考えてほしい。	●	●			●												●	
	26	小山田町	2	・生ごみはたいひ化して(メタン化施設を作る必要があるのか)?基本理念 燃やさないを目指していただきたい ・候補地の中で市境から100m以下となっているが、なぜですか。町田市民はガマンしろということでしょうか。					●						●				●	●		
	27	忠生	2	・建設はD~Gの地区にすべきである。 ・決断と実行を必ずなすべきである。												●					●	
	28	小山田桜台	2	・施設建設地の周辺住民施設に発生する電気を無償(又は安価で)提供出来ないか。 ・現在の焼却施設(地)は今後どうなるのか。	●		●		●					●								
	29	小山田桜台○団地	2	・設備の大きさがイメージがいまいち分からない。(現在の町田リサイクル文化センターと比べて同等か2倍なのか?) ・設備設置場所が決定した地区の住民のメリットは何かありますか。	●	●									●							
	30	上小山田町	2	・熱利用について、従来の温水プール施設等といった利用等は避けてほしい。エネルギー源としての活用一本で進めてほしい。処理施設以上に○究設備の問題が生じる ・2005年度ごみビークに比し、有料化になっても10%の削減しかできていない。果して40%削減が現状の抽象的な施策で果たして実現できるか非常に疑問に思います。40%削減に向けてもっと具体的な施策が必要と感じます。			●		●												●	
	31	小山田桜台	2	・メタン化施設と生ごみ処理機による処理の2通りは必ず何故必要になるのか ・現在のリサクルセンターは今後どうなるのか	●			●													●	
	32	上小山田町	3	・前に進める話だけが先行しているが、1. 現行設備がダメになってゆく理由 ・目指す方向~維持か、新しい方策か ・でき上ったあかつきに市民としてはどんなメリットがあるのか?もっと解り易く説明して欲しい	●	●									●							
	33	上小山田町	2	・昭和40年頃の、ゴミ処理方法は搬入したゴミをブルドーザで押し固め、谷を埋めていく方法で、年中自然発火で火事になったり、ネズミ、ハエの大発生があったり、その後、雨水等が浸透した事によってなのか、液汁がしみ出し、田んぼの横の堀づたいに流れていった。その後田んぼ等でカドミウム等の発見が有り、宮の前の地域の前身の田んぼの埋め立て工事を行い、住宅地となった。こうゆう事に住民の関心は忘れられて行き記憶は不確実なものになって行く。これからのゴミ処理の方向性も大事だが、昔の埋め立てたゴミの、再処理(キチンとした処理)水質汚染、近未来に悪影響が出る前に、処理する事を切望する。 ・委員会の委員の殆どが町内会会長等の人であり、実際、本気で討論(勉強しているのか、不信が残る。一般公ボすべきではないか?今度全員に質問したい。																		●
	34	小山田桜台	3	・メタン化施設について。・大きなメタン化施設建設に疑問を感じています。建設するにあたり、調査・研究はどの段階まで進んでいるのでしょうか。その結果は市民に開示しているのでしょうか。 ・発酵残さを焼却する事は基本理念からはずれませんか。 ・不確定要素があるのなら実証実験をすべきだと思います。					●												●	
小計					6	6	6	19	3	4	1	0	1	3	4	8	3	1	6	3	8	10

